



「周南タク酒プロジェクト～酒蔵ツーリズム～」

JTB中国四国徳山支店 × (一財)周南観光コンベンション協会

- 教育・子育て
- 地域づくり
- 福祉・健康・医療
- 産業・観光
- その他(国際交流)
- 生涯学習・人権
- 安心安全
- 都市基盤
- 環境共生



新たな観光資源の発掘

周南市内に集客力のある観光資源が乏しく、代表的な特産品等がない中で、周南市にある3つの酒蔵を観光コンテンツとしてさらに磨き上げ、着地型商品を開発し、全国にPR・情報発信することで観光客の誘致、周南市産の酒の消費拡大と交流人口の増加を図る。

PROJECT POINT

- 1 従来ある酒蔵をさらに磨き上げ、新たな観光資源として開発
- 2 新たな観光資源である3つの酒蔵をタクシーで巡る試飲可能な観光ツアーの造成
- 3 今流行の「インスタ映え」を狙った観光ツアーでより多くの集客を図る

APPROACH

周南市の新たな観光コンテンツと観光ツアーの造成

“周南タク酒プロジェクト～酒蔵ツーリズム～”の取り組み

山口県の日本酒が、日本全国で10年連続生産・出荷量が伸びているにもかかわらず、知名度が低いため、地域限定旅行業(地域の観光資源を活用した旅行商品や体験プログラムを旅行者へ提供するための旅行業登録)の免許を取得している周南観光コンベンション協会と「タク酒プロジェクト」を企画していたJTBが提携して、周南市に従来ある3つの酒蔵をさらに磨き上げ、周南市の観光コンテンツを造成した。また、タクシーで巡る試飲可能な観光ツアーを作ることによって周南市産の酒の消費拡大と交流人口の増加を図った。

“周南タク酒プロジェクト～酒蔵ツーリズム～”の目標

「タク酒」という新しい酒蔵観光ツアーを全国のターゲット(特に女性)に知っていただくために、現在はチラシやWEBで情報発信しているが、今後は報道や新聞などのマスコミに取り上げてもらえるような仕組み作りをしたい。また、インスタ映えする観光ツアーなので、ターゲットである女性にインスタなどのSNSで発信してもらうことで、より多くの方に周知していくことが可能である。さらに観光客が増えれば、バスで巡る酒蔵観光ツアーにグレードアップさせ、さらなる観光客の誘致、周南市産の酒の消費拡大と交流人口の増加を図りたい。